

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

令和4年11月30日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	日起建設株式会社
所在地	愛知県愛西市山路町野方149番地7
代表者役職・氏名	代表取締役社長 本多 亘
担当者連絡先	電話：0567-27-0213 (担当：糸見) メール：honten-e@nikki-kensetsu.co.jp
ウェブサイトURL	http://www.nikki-kensetsu.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は明治42年に創業した総合建設業者であり、港湾工事、浚渫・埋立工事等の請負事業を営んでいる。</p>
---

3側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	自社保有の車輛・建設機械について、ハイブリッド・電動等の導入による環境負荷低減	環境負荷低減型車輛・重機保有比率 【現状】車輛14.6%、建設機械25.2% 全体21.6% 【目標】車輛60.0%、建設機械75.0% 全体70.0%
□環境 ✓社会 ✓経済	働き方改革の推進による時間外労働削減	月平均時間外労働時間 【現状】47.0時間 【目標】35.0時間
✓環境 ✓社会 □経済	現場特性に配慮した施工計画策定と実施による、継続した環境事故の防止	環境事故件数 【現状】0件/年 【目標】0件/年

(次項へ続く)

## SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・公正採用選考人権啓発推進員制度の下、人事担当者による教育実施 ・ハラスメント窓口の設置、及び定期的な研修実施					5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・ハラスメント相談窓口を総務人事部と外部(顧問社会保険労務士)に設置、定期的に全社員対象とした研修実施					5.1 5.2 5.5				8.5 8.8								16.1
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・積算施工支援室を発足し、特に現場技術職の現場管理及び事務業務支援により時間外労働を削減									8.5 8.8								
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	・母国語の通訳者を社内で雇用し、常時相談の受付及び対応の実施				4.4					8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・本社及び各部門会議にて安全衛生教育を毎月実施 ・安全衛生パトロール(事業主、安全環境部、店社)を各作業所にて毎月実施 ・レディースパトロールの実施			3						8								
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・産業医や保健師と契約し、社員が自由に相談できる体制を構築 ・定期的にストレスチェックの実施			3														
	7 【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材の採用と配置 ・契約社員の無期転換、正社員転換制度 ・定年60歳後、年齢に上限のない再雇用制度					5.1 5.5				8.5		10.2 10.3						
	8 【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・新入社員の専用評価表に準じたOJT実施。3か月毎の評価と研修発表会により状況確認の実施 ・業務上必要な資格取得費用の全額会社負担、また本人取得希望の業務関連資格取得の講習会、取得費用についても奨励金制度を制定				4	5.5				8	9							
	9 【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	・同一労働同一賃金ガイドラインに則り、就業規則の改正とともに、雇用契約締結					5.5				8.5		10.2 10.3						
	10 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・年1回の健康診断結果に基づく、再検査等の受診結果、治療開始有無の確認 ・人間ドック、インフルエンザ予防接種費用補助 ・外部システムによるメンタルヘルスチェックにより産業医による面談実施。			3						8								
環境	11 【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・各部署に関連する法令の適用及び活用(分別等)状況について内部監査や現場巡視に点検及び改善指導を実施											11.6	12.4 12.5	14.1				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・本社事務所の照明をすべてLEDへ更新 ・社用のリース車を低燃費型連絡車へ段階的に変更 ・作業所仮設ハウスの再生可能エネルギー利用促進によるエネルギーの効率化を段階的に推進							7.3					13					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・社用のリース車をハイブリッド仕様へ段階的に変更 ・テレビ会議システム導入により、移動時の温室効果ガス発生抑制							7.2 7.3				12.4	13.3					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9				6.3				11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・各作業所における環境に配慮した施工計画策定と実施状況の確認実施							6.6							15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・各作業所において水質汚濁防止対策を実施							6.4 6.6										
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001認証取得済			3.9				6	7				12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	・太陽光発電の設置 ・作業所仮設ハウスの再生可能エネルギー利用促進によるエネルギーの効率化を段階的に推進								7.2				13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・ISO9001の認証を取得し、適正に運用			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・ISO9001の認証を取得し、適正に運用										9							
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・ISO14001の認証を取得し、適正に運用							6				12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・障害者雇用の宅配弁当の導入	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・おおむね工事現場に起因する影響については利害関係者に対しISO9001、ISO14001に基づいて地域とのコミュニケーションを通し適切に対応している。				4						9	11	12		14	15		17



(様式第4号)

令和5年12月12日

## SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 愛知県愛西市山路町野方 149 番地 7

名称： 日起建設株式会社

代表者： 代表取締役社長 本多 亘

登録年月日： 令和4年12月23日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第7条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	自社保有の車輛・建設機械について、ハイブリット・電動等の導入による環境負荷低減	環境負荷低減型車輛・重機保有比率 車輛 60.0%、建設機械 75.0%、 全体 70.0%	左記比率 車輛 18.0%、建設機械 3.5%、全体 10.8%
□環境 ✓社会 ✓経済	働き方改革の推進による時間外労働削減	月平均時間外労働時間 35.0 時間	左記時間 32.1 時間
✓環境 ✓社会 □経済	現場特性に配慮した施工計画策定と実施による、継続した環境事故の防止	環境事故件数 0 件/年	左記件数 0 件/年